園だより

202６年11月　取手幼稚園

今月の聖句は、「あなたが私に与えてくださった土地の実りの初物を持って参りました」です。秋は、木の実や果物、野菜など、さまざまな実りを喜ぶ季節です。聖書は、その実りを自分の力だけで得たものではなく、神さまから与えられたものとして受け取っています。そこには、土や雨、日差し、季節の移り変わりなど、人の力だけでは動かせないものも重なっています。幼稚園では、地域の方々のご厚意で、子どもたちのためにサツマイモ畑を育てていただいていました。子どもたちも収穫を楽しみにしていましたが、その畑がイノシシに食べられてしまい、先日、その様子を一緒に見ました。楽しみにしていた実りが、思いどおりにならないこともあります。それでも振り返ってみると、畑を用意し、育ててくださる方がいて、私たちはその実りを受け取ろうとしていたことに気づきます。感謝するということは、何でも「ありがたい」と思わなければならないことではなく、自分だけの力でここまで来たのではないことに気づくことなのかもしれません。自然の恵みや、人の働き、支えてくださる方々に目を向けながら、子どもも大人も、与えられた豊かさを共に受け取る11月にしたいと思います。　《園長　松永明夫》

園主題　いっしょに生きていく

年間の主題『ともに』
11月のねらい　　みーつけた　もっともっと　恵みに感謝

〈保育の願い〉

ばらぐみ	①　友だちと思いの違いを調整しながら遊ぶ中で、遊びを広げていく経験をする。 ②　秋から冬への季節の移り変わりを感じ、秋の恵み（木の実や枝、葉など）に感謝して遊びに取り入れる。
すみれぐみ	①　生活の中で秋の恵みを見つけ、感謝する気持ちを持つ。 ②　友達と思いの違いがあることに気づき、友達がどのような思いなのか考える。
たんぽぽぐみ	①　絵本や物語などから発想したごっこ遊びを楽しみ、友だちと気持ちが通じ合う体験を通して友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。 ②　木の葉、木の実や収穫物に興味関心を持ち、遊びや作ることを楽しむ。
ももぐみ	①　秋の自然に触れ、季節の変化に関心を持ちながら散歩を楽しむ。 ②　友だちとの言葉のやり取りをし、自分の思いを相手に伝えようとする。
すずらんぐみ	①　やりたいことにじっくり取り組み、満足する。 ②　身の回りのことを自分で行おうとする

〈１１月の予定〉

〈歯科検診・内科検診について〉（全園児）

３日（火）文化の日（休園日）	１９日（木）歯科検診
４日（水）英語の日（幼児組）	２３日（月）勤労感謝の日（休園日）
１１日（水）体操の日（幼児組）	２５日（水）体操の日（幼児組）
１２日（木）作品展（幼児組）	26 日（木）英語の日（振替分・幼児組）
１７日（火）収穫感謝礼拝	２７日（金）お誕生会
１８日（水）英語の日（幼児組）	３０日（月）アドベント礼拝

１９日（木）に歯科検診　があります。また内科検診も１１月中に行います。

（内科検診は日にちが決まり次第お知らせいたします。）

体調不良以外では、出来るだけ欠席せず、この日に園で健診を受けていただけますようお願いします。

〈収穫感謝礼拝について〉（幼児組）

園では毎年、キリスト教の暦に倣い収穫感謝礼拝を行っています。**この日はご家庭から果物か野菜を一つお持ちください。**持ち寄ったものを前に飾り、豊かな秋の実りと自然に恵まれて生かされていることを神様に感謝します。また、身近で働く人たちにも感謝を伝え、お世話になっている地域の方に日頃からの感謝のお手紙をお届けに行きます。持ち寄った果物等は福祉事業の活動をされている団体に寄付いたします。（詳細は後日ご報告します）

〈オータムフェスティバル（作品展）について〉（幼児組）

子ども達の作品をご覧いただいたり一緒に製作をしたりして、楽しいひとときとなればと考えています。詳細は別紙にてお知らせいたします。**保護者の方にもご参加いただきたい行事です。午前中です。**

11 月生まれのお友達

２４日　☆☆☆☆☆☆☆くん（ばらぐみ）

３０日　☆☆☆☆☆☆くん（ばらぐみ）

おたんじょうびおめでとう!

〈１１月の聖句〉

あなたが私に与えてくださった土地の実りの初物を持って参りました。

申命記　２６章１０節

クラスみにみに通信

《ば　ら　ぐ　み》

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。空気が冷たくなるにつれ、ポカポカとしたお日さまの暖かさが心地よく感じられますね。

幼稚園最後の運動会が無事に終わりました。思うように練習ができなかった中でも、たくさ

んの成長を見せてくれた子どもたち。当日も、年長さんらしい誇らしげな表情が印象的でした。運動会が終わってからも、お外遊びでパラウェーブの音楽を流すと、お砂遊びのスコップを布に見立てて即興で２人組を作って踊っています。子どもたちにとって、そんな楽しい思い出になっていることが私にとっても嬉しいです。

そして、待ちに待った夜までパーティー！カレンダーを見ては指折り数えて、この日を心待ちにしていました。「ばら組会議」や事前の準備、そして当日までたくさんのワクワクをみんなで共有することができました。子どもたちの「やりたい！」をたくさん詰め込んだ１日は、お天気にも恵まれ、みんなで決めたパーティーの名前の通り、キラキラ輝く特別な時間を過ごすことができたように思います。保護者の皆様にもたくさんのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

季節の変わり目で体調を崩しやすい時期です。寒暖差や感染症対策にも気を配りながら、今月も元気に過ごしていきたいと思います。

《す　み　れ　ぐ　み》

先日の運動会へのご参加、ありがとうございました！！子どもたちもとても楽しかったようで、思い出の絵を描いたり、音楽を流すと踊り始めたりする姿がみられます。子どもたちから「また運動会やりたい！」と声が聞こえると、子どもたちの思い出になったと嬉しくなりました！雨続きの練習でしたが無事終えることができ、一安心しました。

水曜日に行われる英語や体操に楽しそうに、参加する子どもたち。英語では、発音や単語など分かることが増えてきたように感じます！体操では、鉄棒やマット運動など運動神経の良さに毎回驚かされます！みんなでゲームをしながら学ぶ場面では、お友だちを応援する姿も見られ、みんなで楽しんでいます！

すみれ組では、ハロウィンパーティーを計画しています！子どもたちとどんな衣装を着るか話し合い、それぞれが好きな仮装を選びました！子どもたちから「衣装できた！？」「ハロウィンパーティー楽しみ！」と期待の声が聞こえます♪また、思い出が増えていくと思うと私も楽しみです！！

肌寒い日も増えてきましたので、子どもたちと共に体調管理、服装の調節をしながら、すみれ組らしく毎日を楽しく過ごしていければと思います！

《た　ん　ぽ　ぽ　ぐ　み》

夏の酷暑に続き、秋の長雨の為、なかなか戸外で遊ぶことの出来なかった子どもたちは、やっと訪れた秋晴れの下、青空と心地よい風に包まれながら五感をフルに使って全身で遊んでいます。運動会の余韻を楽しみながら園庭ではダンスを楽しみました。クラスを超えた関わりの中で他クラスのダンスまで楽しんでいる姿は微笑ましい限りです。この時期に園庭に遊びに来る虫たちにも、驚いたり、喜んだり、少し怖がったりしながら自然と触れ合う姿も見られま

す。大きなカマキリがよく遊びに来るのですが、「捕まえたいけど触れない」子たちが、どうしたらよいかを興奮しながら話しているうちに、カマキリがビヨーンと遠くに飛んで行ってしまって、「わぁ！とんだ！すごい（遠くまで）飛んだ！」「え？（カマキリって）とぶの？」と目を丸くしています。また、たんぽぽ組の窓から見える木の枝にカマキリの卵があるのを発見して、毎日眺めて「まだ生まれないね」と言って観察しています。折り紙製作ではどんぐりを作りました。どんぐりにお顔を描いてもらうと個性豊かなかわいらしいどんぐりが出来上がって、まるでたんぽぽ組の子どもたちのようです。11 月はお散歩にも出かけながら、どんぐり探しをしたり、葉っぱや木の実が色づいていく様子に気付いたりして、秋の歌も沢山歌って楽しく過ごします。

《も　も　ぐ　み･す　ず　ら　ん　ぐ　み》

色とりどりの落ち葉やさまざまな形のドングリなど、秋の自然は子どもたちにとって宝の山ですよね。今月は、心地の良い日にはお散歩に出かけ、どんぐりの木がたくさんある空き地や、近くのアルスの森公園にお散歩に行きました。もも組は自分たちで作った MY お散歩バッグを持っていき、すずらん組はその場で袋をもらってたくさんのどんぐりや葉っぱを入れていました。帰り道はいつもお散歩バッグからカラコロどんぐりの楽しい音や袋からガサゴソと素敵な音が聞こえ、楽しい時間を過ごせたのだなと嬉しく思います。

乳児組では、ハロウィンパーティーに向けてすずらん組は花紙を使ったおばけ製作、もも組はクレヨンを使っておばけの顔を描いたり、糊を指で塗ってちぎった折り紙を貼り付けたりしておばけカボチャ製作をしました。だんだんおばけの製作物が増えてきた乳児室。それをみた子どもたちは、バスタオルを頭からかけて「おばけだぞ～」と怖一一い声を出しておばけごっこ。1 人が始めると続々とおばけが増えていき、大人も取り込まれておばけにされてしまいます（笑）

大人がおばけになった途端、みんなは人間に戻れるようで「きゃーー！」「おばけだ」と走って逃げたり、隠れたりと楽しい遊びが流行っています。

寒暖差が激しい季節。子どもたちの体調に十分気をつけながら過ごしていきたいと思います。